【草花の部屋】

ゲンチアナ・ベルナ（リンドウ科リンドウ属　Gentiana verna）

和名：ゲンチアナ・ベルナ　別名：春花竜胆　英名：spring gentian

リンドウ目　矮小性多年草　原産地：ヨーロッパアルプス

花言葉：正義、的確　　花の色：濃青、白、空色

← 写真-１　ゲンチアナ・ベルナ

撮影日：2013 年 7 月 15 日
撮影場所：トレチメ
（北イタリア～ドロミテ渓谷）にて
撮影者：M　さん

→ 写真-２

ゲンチアナ・ベルナ
撮影日：2013 年 7 月 15 日
撮影場所：トレチメ
（北イタリア～
ドロミテ渓谷）にて
撮影者：M　さん

ドロミテ渓谷のトレチメ(2999m)を散策中に見つけました。岩場の陽当りの中に咲いていました。鮮やかで目に着きやすい花のようです。陽当りの中なので、特に鮮やかに感じたのかもしれません。後で調べるとアルプスを代表する三大名花の一つとされていました。ラッキー！

花は濃い青色、筒形で先が５つに裂け、日が当たると花の先の裂片が開く。花の色は空色や白色のものもあるそうですが、付近には見当たりませんでした。花の中には真ん中に花柱（雌しべ）があり、その周りに５本の雄しべがある。

根際から生える葉は長い楕円形で、ロゼット状に・・。葉の先は尖り、つけ根の部分は次第に狭くなる。茎につく葉は卵形で、向かい合って生える（対生）。アルプスでは標高 600 メートルから 3000 メートルの地域に分布、牧草地や石灰質の土地に生える。草丈は 5 センチから 10 センチくらい。

＜ちょっと一言＞

三大名花とは、このゲンチアナ・ベルナ（Gentiana verna）、エー

デルワイス（Edelweiss）、アルペンローゼ（学名：ロードデンドロン・フェルギネウムム）だそうです。